



2021年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年10月26日

上場会社名 株式会社シマノ 上場取引所 東
 コード番号 7309 URL https://www.shimano.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 島野 泰三
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長兼経理部管掌 (氏名) 金井 琢磨 (TEL) 072-223-3254
 四半期報告書提出予定日 2021年11月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第3四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	395,187	49.6	106,973	97.0	113,724	93.8	86,024	82.1
2020年12月期第3四半期	264,174	△2.0	54,300	7.7	58,678	5.7	47,231	10.4

(注) 包括利益 2021年12月期第3四半期 105,388百万円(208.4%) 2020年12月期第3四半期 34,171百万円(17.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第3四半期	928.36	—
2020年12月期第3四半期	509.51	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第3四半期	662,940	587,400	88.5
2020年12月期	590,420	529,785	89.6

(参考) 自己資本 2021年12月期第3四半期 586,778百万円 2020年12月期 529,287百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	77.50	—	277.50	355.00
2021年12月期	—	117.50	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	—	—	117.50	235.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社の2020年12月期の期末配当金は、1株当たり普通配当金77円50銭に創業100周年記念配当金として200円を加えた277円50銭といたしました。

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	515,000	36.2	135,500	63.8	142,300	74.7	103,700	63.4

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年12月期3Q	92,720,000株	2020年12月期	92,720,000株
2021年12月期3Q	350,740株	2020年12月期	20,159株
2021年12月期3Q	92,662,886株	2020年12月期3Q	92,700,426株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は現時点において入手可能な情報及び将来の業績に与える不確定要因に対する仮定を前提としております。従って、実際の業績は内外の状況変化により異なる結果となる場合がありますのでご承知おき下さい。業績予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料の3ページを参照して下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におきましては、世界各国では新型コロナウイルスのワクチン接種の進展に伴い活動制限も緩和され、ポスト・コロナ社会として人々の生活様式に変化が見え始めたなか、景気回復のペースにおいては地域ごとの差が見られました。

欧州では、変異株による新たな感染拡大に対するワクチン普及を受け経済活動を再開する動きが広がり、個人消費は堅調に回復しました。

米国では、ワクチン普及により経済活動が正常化され、コロナ禍での消費抑制や経済対策によって後押しされた個人消費を軸とした景気回復が続きました。

日本では、変異株への感染拡大が顕著となり緊急事態宣言が継続的に発令され、景気に対する先行きの不透明感依然強く、個人消費は弱含みとなりました。

このような環境の下、世界的な物流の逼迫やロックダウンに伴う当社グループの一部工場で一時的な操業停止が生じましたが、依然として自転車、釣りへの高い関心と需要が継続し、国内外の工場において生産体制の増強を進めた結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は395,187百万円（前年同期比49.6%増）、営業利益は106,973百万円（前年同期比97.0%増）、経常利益は113,724百万円（前年同期比93.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は86,024百万円（前年同期比82.1%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

① 自転車部品

新型コロナウイルス感染拡大を契機とした世界的なサイクリングブームを背景に、各市場における自転車に対する強い需要は引き続き高い水準を維持しました。

欧州市場においては、脱炭素社会実現に向けた自転車レーン整備など各国政府の積極的な後押しもあり、依然として自転車および自転車関連商品の需要は高く、市場在庫は低い水準となりました。

北米・中南米・オセアニア市場においては、サイクリングブームに一服感が見られたものの強い需要から市場在庫は低い水準を推移し、アジア市場においての自転車需要は中高級クラスが堅調に推移した一方で、エントリークラスには落ち着きが見られ市場在庫は適正水準に近づきました。

日本市場においては、引き続きレクリエーションや通勤通学などの交通手段を目的としたクロスバイクやエントリークラスのロードバイク、電動アシスト軽快車の店頭販売は堅調に推移し、市場在庫は概ね適性水準を維持しました。

このような市況の下、高い需要に対して生産増強をさらに進めるなか、フルモデルチェンジしたロードバイクコンポーネントの最高級モデル2機種「DURA-ACE」と「ULTEGRA」は、お客様より非常に高い評価をいただきました。

この結果、当セグメントの売上高は319,007百万円（前年同期比56.0%増）、営業利益は89,764百万円（前年同期比103.4%増）となりました。

② 釣具

世界的に新型コロナウイルス感染拡大防止策としてのワクチン接種が進展し人々の生活も徐々に元通りになりつつあるなか、釣りの人気は継続し市場は引き続き盛況な動きを見せました。

日本市場においては、釣りブームに一服感が見られ緊急事態宣言や豪雨の影響はあったものの、中普及価格帯を中心にリール、ロッドやソルトウォーター関連が好調な動きを見せ、販売は順調に推移しました。

海外市場においては、北米市場では釣具需要の勢いは衰えを見せず、活況な市場の動きに後押しされ販売は好調を維持しました。

欧州市場では、一部の国でロックダウン等の行動制限があった一方、ワクチンが普及した地域の店舗販売に加えてオンライン販売の進展なども手伝い販売は堅調に推移しました。

アジア市場では高価格帯製品に対する強い需要にけん引され販売は好調を維持し、豪州市場では引き続き力強い需要に支えられ販売は好調となりました。

このような市況の下、新製品はもとよりスピニングリールの「VANFORD」や「STRADIC」、ベイトリールのCURADOシリーズ、ロッドではSLXシリーズも引き続き市場から高い評価をいただきました。

この結果、当セグメントの売上高は75,850百万円（前年同期比27.6%増）、営業利益は17,198百万円（前年同期比67.6%増）となりました。

③ その他

当セグメントの売上高は329百万円（前年同期比32.5%増）、営業利益は11百万円（前年同期は営業損失95百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産・負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は662,940百万円（前連結会計年度比72,519百万円の増加）となりました。これは、現金及び預金が38,030百万円、仕掛品が9,982百万円、商品及び製品が7,917百万円、受取手形及び売掛金が7,019百万円、建設仮勘定が3,057百万円、投資有価証券が2,013百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

負債合計は75,540百万円（前連結会計年度比14,905百万円の増加）となりました。これは、未払法人税等が5,522百万円、流動負債のその他が5,489百万円、買掛金が2,009百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

純資産合計は587,400百万円（前連結会計年度比57,614百万円の増加）となりました。これは、利益剰余金が49,408百万円、為替換算調整勘定が17,613百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間において、主要な市場である欧米市場、新興市場での販売が好調に推移したこと、並びに増産による原価率低減効果により、売上高、利益ともに前回発表予想を上回ったことを踏まえ、次のとおり修正いたします。

2021年12月期 通期連結業績予想数値の修正（2021年1月1日～2021年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	500,000	124,500	128,600	93,700	1,010.79
今回修正予想 (B)	515,000	135,500	142,300	103,700	1,119.11
増減額 (B-A)	15,000	11,000	13,700	10,000	
増減率 (%)	3.0	8.8	10.7	10.7	
前期実績 (2020年12月期)	378,040	82,701	81,471	63,472	684.71

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	305,613	343,643
受取手形及び売掛金	38,168	45,187
商品及び製品	41,134	49,051
仕掛品	27,435	37,418
原材料及び貯蔵品	5,934	7,595
その他	5,604	6,919
貸倒引当金	△420	△335
流動資産合計	423,468	489,480
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	69,040	67,976
機械装置及び運搬具(純額)	20,808	20,969
土地	13,508	13,664
リース資産(純額)	4,133	5,009
建設仮勘定	19,692	22,749
その他(純額)	4,946	5,592
有形固定資産合計	132,129	135,963
無形固定資産		
のれん	3,591	3,359
ソフトウェア	5,543	6,052
その他	6,113	7,210
無形固定資産合計	15,248	16,621
投資その他の資産		
投資有価証券	12,901	14,914
繰延税金資産	5,545	4,805
その他	1,648	1,643
貸倒引当金	△520	△488
投資その他の資産合計	19,574	20,875
固定資産合計	166,952	173,459
資産合計	590,420	662,940

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	18,727	20,737
短期借入金	9	7
未払法人税等	10,644	16,167
賞与引当金	2,556	3,775
役員賞与引当金	162	124
その他	21,846	27,335
流動負債合計	53,946	68,148
固定負債		
長期借入金	11	6
繰延税金負債	1,483	1,872
退職給付に係る負債	2,872	2,480
その他	2,320	3,033
固定負債合計	6,688	7,392
負債合計	60,635	75,540
純資産の部		
株主資本		
資本金	35,613	35,613
資本剰余金	5,642	5,642
利益剰余金	498,046	547,454
自己株式	△154	△11,275
株主資本合計	539,146	577,434
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,458	4,048
為替換算調整勘定	△12,318	5,295
その他の包括利益累計額合計	△9,859	9,343
非支配株主持分	498	622
純資産合計	529,785	587,400
負債純資産合計	590,420	662,940

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年9月30日)
売上高	264,174	395,187
売上原価	158,873	227,609
売上総利益	105,300	167,578
販売費及び一般管理費	50,999	60,604
営業利益	54,300	106,973
営業外収益		
受取利息	1,802	1,010
受取配当金	311	578
為替差益	3,578	5,297
その他	490	1,164
営業外収益合計	6,184	8,050
営業外費用		
支払利息	84	88
寄付金	856	976
固定資産除却損	490	121
その他	374	113
営業外費用合計	1,805	1,299
経常利益	58,678	113,724
特別利益		
受取保険金	3,619	345
特別利益合計	3,619	345
特別損失		
工場建替関連費用	135	187
特別損失合計	135	187
税金等調整前四半期純利益	62,163	113,882
法人税、住民税及び事業税	14,390	27,044
法人税等調整額	503	668
法人税等合計	14,894	27,713
四半期純利益	47,268	86,168
非支配株主に帰属する四半期純利益	36	143
親会社株主に帰属する四半期純利益	47,231	86,024

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	47,268	86,168
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△736	1,589
為替換算調整勘定	△12,360	17,630
その他の包括利益合計	△13,097	19,220
四半期包括利益	34,171	105,388
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	34,153	105,228
非支配株主に係る四半期包括利益	17	160

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2021年7月27日開催の取締役会決議に基づき、2021年9月10日に東京証券取引所の自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)により、普通株式330,000株を取得いたしました。この結果、単元未満株式の買取りによる増加も含め、当第3四半期連結累計期間において自己株式が11,120百万円増加し11,275百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自2020年1月1日至2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	自転車部品	釣具	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	204,499	59,425	248	264,174	—	264,174
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	204,499	59,425	248	264,174	—	264,174
セグメント利益又は損失(△)	44,131	10,263	△95	54,300	—	54,300

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第3四半期連結累計期間(自2021年1月1日至2021年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	自転車部品	釣具	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	319,007	75,850	329	395,187	—	395,187
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	319,007	75,850	329	395,187	—	395,187
セグメント利益又は損失(△)	89,764	17,198	11	106,973	—	106,973

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。